

特集にあたって

新型コロナウイルス感染症の発生は、私たちの日常を大きく変えた。令和5年5月8日から5類感染症となったが、感染がなくなったわけではなく、今なお後遺症で苦しんでいる方もいる。

未知のウイルス感染症に直面し、本学において感染予防や職域接種に対してどのように考え、取り組んだのかを整理しておく必要があると考える。

そこで、「日本赤十字北海道看護大学における COVID-19 対策」に関する特集を組むことを企画した。本特集では、はじめに総論的な内容を学校医である伊藤教授に執筆していただき、職域接種の具体的内容については、それぞれの担当において責任者として業務にあたった教職員に執筆をお願いした。

研究推進委員会

